

公表

令和4年度定期監査

地方自治法第199条第4項の規定により行った、令和4年度に係る監査の結果を同条第9項の規定により公表する。

令和5年6月6日

積丹町監査委員 山田文雄
積丹町監査委員 笹山義治

第1 監査の概要

1 監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定に基づく監査

2 監査対象課等及び監査実施期間と試査の範囲

(1) 監査実施期間

監査は令和5年5月22日から6月1日までの間で実施した。

(2) 試査の範囲

令和4年度事業（繰越明許費を含む）に係る工事請負費のうち1件100万円以上のもの、全ての補助金・交付金とした。

(3) 監査実施課・実施件数及び金額

対象科目 対象課等	工事請負費		補助金・交付金	
	監査実施 件数（件）	金額（円）	監査実施 件数（件）	金額（円）
総務課	—	—	—	—
企画課	—	—	1	500,000
住民福祉課	—	—	5	16,694,123
びくに保育所	—	—	—	—
農林水産課	—	—	—	—
商工観光課	—	—	5	68,358,000
建設課	4	98,626,000	—	—
教育委員会	—	—	—	—
合計	4	98,626,000	11	85,552,123

3 監査の主眼

監査は、令和4年度の工事請負費並びに補助金・交付金に係る財務に関する事務の執行について、正確性、合規性及び効率性の視点から適正かつ効率的に行われているかに重点を置いて実施した（繰越明許費を含む）。

4 監査の実施方法

この監査の実施に当たっては、一般に公正妥当と認められた監査基準に準拠し、関係法令に基づき適正かつ効率的に予算の執行がなされているかどうかの主眼を置き、あらかじめ対象となる課から予算執行状況や契約実績等に係る資料及び補助金・交付金に関する一切の書類の提出を求めるとともに、諸帳票類その他の財務関係書類について抽出により審査を行い、あわせて関係職員から説明を受け、その内容を確認する方法により実施した。

また、工事請負費については、令和5年2月13日から2月16日までに書類による監査を実施したものの中から抽出し現地調査を実施した。

第2 監査の結果

1 個別意見の区分

監査の結果については、是正又は改善を求めることとした事項を次により指摘事項、指導事項及び検討事項に区分した。

(1) 指摘事項

- ア 法令、条例、規則、通達に違反しているもの
- イ 収入確保に適切な措置を要するもの
- ウ 予算を目的外に支出しているもの
- エ 予定価格の積算に誤りがあり、契約金額が正当な積算金額を上回っているもの
- オ 経済性、効率性、有効性の見地から改善を要するもの
- カ 経営の健全化を図る必要があるもの又は事業の管理運営に改善を要するもの
- キ 火災事故等が発生しているもの

(2) 指導事項

上記のうち軽易と認められるもの

(3) 検討事項

改善を求める事項の発生が制度に起因していると認められるものなどで、その改善について検討させるもの

2 監査結果の概要

今回監査を実施した事務事業については、適正に執行されているものと認められた。

公 表

地域情報通信基盤施設使用料収納事務の委託について

地方自治法施行令第158条第1項の規定により、次の者に積丹町地域情報通信基盤施設使用料収納事務を委託したので公表する。

令和5年6月1日

積丹町長 松井 秀紀

1. 委託した者の氏名

小泊・厚苦町内会長	馬 場 龍 彦	栄町町内会長	吉 田 眞 治
寺町自治会副会長	成 田 康 正	多茂木町内会長	荻 野 武 貴
柳町会副会長	河 岸 利 幸	婦美町自治会長	酒 卷 徹
浜町親睦会長	成 田 静 宏	幌武意テレビ部会長	長 内 春 樹
山岸町内会長	河 岸 悟 郎	入舸町自治会長	杉 山 賢
西仲町内会長	千 葉 十四男	野塚町内会長	高 野 善 文
中央町会長	入 江 省 三	来岸テレビ共同受信施設組合長	柏 崎 勝
東浦町内会長	鎌 田 淳 史	余別自治会長	伊勢田 敏 夫
西浦町内会長	山 田 文 雄	神岬テレビ共同受信施設組合長	山 田 英 雄

2. 委託期間

令和5年6月1日 ～ 令和6年3月31日

まちの日記帳



「積丹っ子」にたくさんの声援！ 運動会・体育大会

5月下旬から6月上旬にかけ、各小学校の運動会と
美国中学校体育大会が開催されました。

今年も各種目に全力を尽くした「積丹っ子」一人ひとりに、応援に駆け付けた父母や地域の皆さんから熱い声援が飛び、児童・生徒が練習の成果を懸命に披露したイベントは、地域をあげて盛り上がる歓声の絶えない一日となりました。



▲美国小学校 (全校 38 名)



▲日司小学校 (全校 2 名)



▲野塚小学校 (全校 5 名)



▲余別小学校 (全校 12 名)



▲美国中学校 (全校 35 名)

余別小「ふるさと」再発見！ 神威岬海上自然観察会

5/7

余別小学校児童4名が積丹神威クルーズ(柏崎 祐毅代表：来岸町)の福龍丸に乗船して、余別漁港から神威岬までの海上自然観察を行いました。

児童たちは、透き通った海底を覗き「ウニがたくさんいるー!」「ナマコも見えるよ!」や、また、海から眺める神威岬の絶壁に喚声をあげていました。さらには、マイワシを捕食しているイルカの群れにも遭遇するなど有意義な観察会でした。



みんなノリノリ♪

リフレッシュ学級「音楽療法体験」

5/23

一般町民を対象に、リフレッシュ学級「音楽療法体験」が海洋センターを会場に行われ、16名の方々が参加しました。

参加者にもおなじみの音楽療法士の近藤ひとみさん(小樽市)を講師に招いた講話は今年も大好評で、参加者のみなさんは、春の季節にちなんだ歌を楽しんだり、太鼓、ハンドベルの演奏をしたりと、近藤さんの軽快なお話に乗せられながら賑やかに楽しんでいました。



「災害派遣要請」に備えて 自衛隊の町民救助をいかに迅速に！

6/6

6/7

災害発生時の積丹町での災害派遣活動が円滑に実施できるよう、経路と通信の確保など活動拠点となりうる地形などについて調査・研究を行うため、積丹町を担当区域とする陸上自衛隊真駒内駐屯地第11特科隊第3中隊(尾崎安奈中隊長)21名が、町内の積丹岬・積丹林道・日司みなど防災センターなどで生地訓練を行いました。

